

ハウス食品グループイノベーション2号ファンド、 株式会社シコメルフードテックへの出資に関するお知らせ

ハウス食品グループ本社株式会社（本社：大阪府東大阪市、代表取締役社長：浦上 博史、以下「ハウス食品グループ」）は、SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役会長兼社長：北尾 吉孝）の100%子会社であるSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員会長兼社長：北尾 吉孝）と2023年1月に共同で設立したコーポレートベンチャーキャピタル（CVC）ファンド「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」を通じて、株式会社シコメルフードテック（本社：東京都渋谷区、代表取締役CEO 川本 傑、以下「シコメルフードテック」）へ出資を行うと共に、業務提携について合意致しました。

【「シコメルフードテック」について】

企業概要

名称	株式会社シコメルフードテック
所在地	東京都渋谷区渋谷 1-2-5 MFPR 渋谷ビル B1F
代表取締役 CEO	川本 傑
設立年月日	2019 年 12 月
事業内容	仕込み代行業のプラットフォーム開発および運営、飲食店および食品事業者へのメニュー提案、開発並びにコンサルティング
URL	https://corp.shikomel.com/

ハウス食品グループは、2024 年度より開始した第八次中期計画において、“「食で健康」クオリティ企業への変革＜第二章＞グローバルなバリューチェーン構築で成長をめざす”をテーマに掲げ、持続的な成長をめざしております。中期計画の中では「共創による新価値創出」を進めており、社内外パートナーとのビジネスモデル構築に取り組んでいます。当該ファンドからの出資 5 号案件となる本件は、“スパイス・カレーを取り扱うグループ各社が共創・シナジー創出をめざす「スパイス系バリューチェーン」の強化”を目的としており、両社連携を通じ、飲食業界でのお客様接点拡大を図るとともに、ハウス食品グループにおける挑戦の幅を広げて参ります。

シコメルフードテックは “「おいしい！」をうみだす仕組みをつくる”というミッションを掲げ、飲食店・フード提供事業者の仕込みを外注できるプラットフォーム『シコメル』の開発・運営を行うスタートアップです。質の高い「仕込み済み」商品を作り、届けることによって、人材不足の解消とコスト削減を行い、飲食店や食品工場の生産性と利益率のアップをめざし、取り組んできました。今回の第三者割当増資により事業体制を強化し事業成長を加速していきます。

今回、互いの知見やノウハウを共有し協働することで、両社の更なる成長及びシナジーの創出、お客様に対する新価値の創造が期待できることから、本案件の出資を決定致しました。

業務提携により、飲食業界の課題に対し貢献していくとともに、共同での製品開発などを通じたお互いの販売強化や品質向上に向けた取り組みなど、両社の発展につながる取り組みを進めてまいります。

【「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」について】

「ハウス食品グループイノベーション2号ファンド」では国内外の優れたベンチャー企業を投資対象としており、ハウス食品グループとベンチャー企業が保有する技術・ビジネスモデル等を組み合わせることで、「食で健康」領域において新たな価値基盤を創出し、人と笑顔をつなぐ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

以上